

「学生フォーミュラ日本大会2021」 プレゼンテーション審査において1位を獲得

【概要】

令和3年8月24日（月）～9月6日（月）に行われた「学生フォーミュラ日本大会2021」に出場した岐阜大学フォーミュラレーシングがプレゼンテーション審査において1位を獲得しました。

学生フォーミュラ日本大会2021は学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競う大会です。今回はコロナウイルスの影響で動的審査が中止となり、静的審査のみとなりました。

本学学生チームは学生フォーミュラ日本大会2021において、自分たちの製作したフォーミュラカーの販売戦略として、身体障害者と健常者をつなぐレースプロジェクトの展開について発表を行いました。

10月11日（月）には、今回の成果について、学生チーム及び顧問教員による森脇学長への報告会が行われ、社会問題の解決に取り組む視点が評価されました。

グランプリに出場した学生は、「プレゼンテーションを行うメンバーだけでなく、チーム全員で資料作成を行い、チームの総合力で1位を獲得することが出来た」と報告し、森脇学長は、「今年中止になった動的審査も含め、来年も期待しています」と激励しました。



受賞報告の様子



集合写真

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/10/12	中日	誰もが運転しやすい車 学生フォーミュラ 岐阜大チームプレゼン最優秀 ～「岐阜大学フォーミュラレーシング」顧問 菊池聡 准教授, 自然科学技術研究科1年 牧田竜汰さん, 工学部機械工学科3年 小堀貴俊さん, 同 近藤祐貴さん～
2021/10/14	岐阜	学生フォーミュラ・レース車開発 岐阜大チームが7位 障害者向けに補助装置 ～自然科学技術研究科1年 牧田竜汰さん（リーダー）, 工学部機械工学科3年 小堀貴俊さん, 同 近藤祐貴さん～